





当初、令和3年春の開催を予定していた善光寺御開帳。  
新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていました、  
令和4年春、いよいよ幕を開けます。  
令和4年春 七年に一度の盛儀

# 善光寺 御開帳

七年に一度、秘仏である御本尊の御身代わり  
「前立本尊」(鎌倉時代・重要文化財)を本堂にお迎えして  
行く「善光寺前立本尊御開帳」。  
仏都の春、御仏とのありがたいご縁が生まれます。

## 善光寺前立本尊

(重要文化財)

善光寺の御本尊「一光三尊(いっこうさんぞん)阿弥陀如来」は、ひとつの光背の中央に阿弥陀如来、向かって右に観音菩薩、左に勢至菩薩が並ぶ、善光寺独特のお姿をされています。  
白雉5(654)年以來の秘仏であり、鎌倉時代に御本尊の御身代わりとして「前立本尊」が造られました。普段は御宝庫に安置されていますが、七年に一度の御開帳の時だけ、特別にお姿を拝むことが叫びます。



### 期間中の主な行事

#### 回向柱受入式

3月27日(日)



#### 奉納行列とともに、松代から。

御開帳期間中、本堂の前に立つ回向柱が松代から善光寺に寄進されます。

#### 回向柱建立式

4月1日(金)

#### 伝統の工法そのままに。

善光寺木遣りが響く中、古式ゆかしく回向柱が建立されます。



#### 前立本尊御遷座式

4月2日(土)

#### 前立本尊を御宝庫から本堂へ。

白装束に身を包んだ男たちが前立本尊(一光三尊阿弥陀如来)の入った厨子を担ぎ、御宝庫から本堂へと運びます。本堂では一山住職がそれを担ぎ、内々陣へとお遷しします。



#### 御開帳期間中の行事①

##### 回向柱ライトアップ

御開帳期間中、毎日日没から午後9時まで本堂と回向柱がライトアップされます。本堂は極楽をイメージした色に照らされ、日中とは違った雰囲気の中、参拝いただけます。ぜひ、夜空に浮かびあがる本堂と回向柱をご覧ください。



#### 開闢大法要

4月3日(日)

#### いよいよ始まる、御開帳。

御開帳初日のお朝事で、秘仏となっている御本尊の分身・前立本尊の厨子が七年ぶりに開かれ、人々のどよめきの中、ありがたいお姿を参詣者の前に現します。



そして午前10時から、善光寺を護持する天台宗、浄土宗それぞれの住職による開闢大法要が営まれ、御開帳が始まります。



#### 中日庭儀大法要

4月23日(土)浄土宗・5月7日(土)天台宗

#### 御開帳を彩る大法要。

お稚児さんを先頭に、華麗な法衣をまとった住職の行列が進み、色とりどりの散華が舞います。天台宗、浄土宗それぞれが回向柱の前で執り行う、厳肅な中にも華やかさが漂う法要は、御開帳のハイライトです。



#### 第100回 仏都花まつり

5月5日(木・祝)

#### 健やかにと願って。

お釈迦様のお誕生を祝い、子どもの健やかな成長を願う「花まつり」。華やかな衣装に身を包んだお稚児さんたちのかわいらしさに、参詣者にも笑顔があふれます。



#### 篠ノ井大獅子奉納

5月15日(日)

#### 勇壮に舞う、大獅子。

長野市無形民俗文化財に指定される篠ノ井地区の2体の大獅子が表参道を練り歩き、山門前で勇壮な獅子舞を披露して御開帳を盛り上げます。



#### 結願大法要

5月29日(日)

#### 前立本尊御還座式

5月30日(月)

#### 名残惜しく、扉閉まる。

57日間続いた御開帳が結願法要をもって終わりを告げます。そして同日午後5時、大勢の参詣者が見守る中、前立本尊の厨子の扉がゆっくりと閉じられます。翌日、前立本尊は白装束の男たちが担ぐ輿に載せられ、御宝庫にお遷りになります。



#### 御開帳期間中の行事②

##### 御印文頂戴

善光寺の宝印を額に押された者は極楽往生が約束されると信じられています。毎年1月7日～15日に行われていますが、御開帳期間中は毎日頂戴できます。



#### 松代から寄進される回向柱

300年余の歴史、脈々と今に。  
宝永4(1707)年に現本堂が再建された際、松代藩が幕府から普請の監督を任せられました。それが縁となり、回向柱は現在まで300年余にわたって松代から寄進されています。



奉納行列とともに、善光寺へ。  
回向柱は、大名行列や賑行列とともに松代町を練り歩いた後、善光寺にやってきます。途中引き綱に触るとご利益があるといわれ、沿道にはたくさんの方が詰めかけます。

柱に触れて如来さまとご縁を結ぶ。  
回向柱は前立本尊の御手と「善の綱」によって結ばれ、柱に触れることで如来さまとの結縁(けちえん)が叫びます。



### 期間中の主な行事

3月	27日(日) 午後2時	本堂前 回向柱受入式	5日(木・祝) 午前11時30分	忠霊殿前 第100回仏都花まつり(長野市仏教会)
	1日(金) 午後1時	本堂前 回向柱建立式	7日(土) 午前10時～午後2時	本堂前 中日庭儀大法要(天台宗)
	2日(土) 午後3時	本堂前 前立本尊御遷座式	15日(日) 午後5時	山門前 篠ノ井大獅子奉納
4月	3日(日) 午前10時～12時	本堂 開闢大法要	25日(水) 午前11時	本堂 御開帳奉賛会大法要
	23日(土) 午前10時～午後2時	本堂前 中日庭儀大法要(浄土宗)	29日(日) 午前10時～12時	本堂 結願大法要
			30日(月) 午後1時	本堂 前立本尊御還座式

※上記のほかにも、全国善光寺会お練り大法要、東日本大震災追悼法要などの行事を予定しています。 ※諸般の事情により、予告なく日程が変更になる場合があります。

### 善光寺毎日の行事



#### お朝事

日の出とともに本堂で始まる、善光寺全山の僧侶が出仕して勤める厳かな法要。毎日欠かさず行われています。

※開始時間は日の出に合わせて変わります。詳しくは、「善光寺公式HP」をご覧ください。



#### お数珠頂戴

お朝事の導師を務める大勧進貫主、大本願上人が本堂を往復する際、参道にひざまずく参詣者の頭を数珠でなで、功德を授けます。

※諸般の事情により、予告なく取り止めとなる場合があります。